

大和高田市新庁舎建設事業 進捗状況 No.8

令和2(2020)年4月



4月は1階地上立上り部分の躯体工事を行いました。1階柱と壁の鉄筋・型枠を組み立てた後、2階床を支える梁と床を構築します。この床材を支える梁は鉄骨と鉄筋を地上にて接合し、専用架台足場の上にセットしました。その上部に鋼板を敷き、2階床の鉄筋を組み立てています。

工事は工程通り順調に進捗していますが、国の緊急事態宣言の発令を受け、市との協議により、工事現場従事者の安全のために新型コロナウイルスへの感染及び拡大を予防する観点で、4月22日(水)より工事を一時中止することにしました。



■2階梁鉄骨鉄筋接合部の状況

2階床を支える梁は、鉄骨と鉄筋コンクリートを融合させたハイブリッド構造となっています。 写真は、現場に搬入した鉄骨に鉄筋をセットしている状況です。



■2階鉄骨梁受け架台組立状況

鉄骨梁をクレーンにて揚重し、所定の位置にセット するため専用の足場を組み立てている状況です。



■2階鉄骨梁セット状況

写真右上で組み立てた架台上に鉄骨梁をセットしている状況です。

鉄骨上を作業上歩行する為、安全対策の設備(親綱:写真黄色のロープ)を設置しています。 親綱に安全帯を取付け、万が一落下した際にも 下まで落下しないようにしています。



■1階上部梁底型枠架設状況

写真左でセットした梁上に鋼板を敷き、2階床の鉄筋を組み立てている状況です。

スラブ配筋の施工方法には、関西初となるロールマット工法(工場で組み立てて結束した鉄筋をそのまま現場に運搬し、転がして配置する)を採用しています。これにより、作業員の作業負担と騒音を軽減することができます。